

## これまでに窒息に対する治療を受けた患者さんへ 【診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属静岡病院では「ドクターへリ搬送を受けた窒息患者の臨床的分析と有効な介入に関する研究：日本航空医療学会レジストリー解析」という研究を行っております。この研究は、日本航空医療学会レジストリーを用いて、窒息患者に対するドクターへリ介入の疫学的情報や、予後良好因子を探査し、得られた知見を基に、窒息患者への効果的な介入や、ドクターへリの効率的な運用方法を調べることを主な目的としています。そのため、過去に窒息に対する治療を受けた患者さんの診療情報を使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、窒息の方で、西暦2020年4月1日から西暦2024年3月31日の間にドクターへリで治療を受けた方です。

- 利用させていただく診療情報：年齢、性別、既往歴、ドクターへリ要請記録情報（要請内容、要請方式、時間）、救急隊情報（時間、バイタル、処置）、ドクターへリ情報（時間、バイタル、処置）、病院到着後情報（時間、外来転帰、退院時転帰）。
- 情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属静岡病院（研究責任者：大森一彦）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

- 研究実施期間：研究実施許可日～西暦2027年3月31日
- 利用又は提供を開始する予定日：研究実施許可日

3.過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報は含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から

独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7.情報は、個人が特定できないよう氏名等を削除し、次の方法により提供します。

電子的配信

提供先：順天堂大学医学部附属静岡病院

提供元：日本航空医療学会

8. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）

順天堂大学医学部附属静岡病院

＜既存試料・情報のみを収集し提供する機関＞

日本航空医療学会

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

#### 【お問い合わせ先】

機関名：順天堂大学医学部附属静岡病院

連絡先：055-948-3111

担当者の所属・氏名：救急診療科・准教授 大森一彦

#### ＜既存試料・情報の提供機関＞

機関名：日本航空医療学会

連絡先：03-3384-8042

担当者の所属・氏名：日本航空医療学会事務局